

頼りになるいい弁護士 実力派



レンジャー五領田法律事務所



ごりようだ ありのぶ
代表弁護士 五領田 有信

埼玉弁護士会所属

慶應義塾大学法学部法律学科卒業。陸上自衛隊に入隊。第1師団レンジャー部隊にてレンジャー徽章を獲得。レンジャー五領田法律事務所を創設。

“隠れ”女系家族に注意

身近にある隠れ女系家族の恐怖 苛酷な現実から夫の権利を守る

祝福された結婚も義母への対応を見誤ると夫婦関係そのものに亀裂が入ることになる。それが「隠れ女系家族」との婚姻だった場合、さらなる悲劇を味わうことになるかもしれない。新しいタイプの離婚問題として、その実態を五領田有信弁護士が語る。

「我が国には表面的な当主は男性であっても、実質的な権限を女性が牛耳る『隠れ女系家族』なるものが存在します。こういった家族で育った女性との結婚がうまくいかず、理不尽な離婚紛争に巻き込まれる男性が急増中です」と、近年の離婚問題に新たなケースが生じていると語る五領田有信弁護士。

母親にエスコートされる女性には「毛並み」の良さを感じ、「家庭を切り盛りしながら娘をかわいがってきた母親にとり、結婚で娘が手元を離れることは寂しいことであり、疎外感すら覚えるようになりま

孫の誕生で男は用無しに

「家庭を切り盛りしながら娘をかわいがってきた母親にとり、結婚で娘が手元を離れることは寂しいことであり、疎外感すら覚えるようになりま

「娘は母親を信頼し切っているため、夫より母親の意見を優先します。やがて夫婦の気持ちは離れ、関係も悪化。そうなる」と暗躍していた母親が前面に出て来て、夫の排除を始め、行き着くところ、妻の

暗躍する義母が妻連れ去る

「娘は母親を信頼し切っているため、夫より母親の意見を優先します。やがて夫婦の気持ちは離れ、関係も悪化。そうなる」と暗躍していた母親が前面に出て来て、夫の排除を始め、行き着くところ、妻の

LAW FIRM PROFILE

レンジャー五領田法律事務所

所在地 〒336-0022 埼玉県さいたま市南区 白幡4-23-11 SDAビル2F・3F

電話 0120-015-482

URL <http://ranger-lawfirm.com/>

【男の離婚】 <http://otokonorikon.com/>



連れ去り事案となります」実際の現象としては、妻が子どもを連れ実家に戻って帰らない。義母の選んだ弁護士から内容証明、裁判所から家事調停の通知書が届く。当然妻や子供と直接話すことは叶わない。

「こうなるとパニックに陥り、個人で対処するのは難しくなります。代理人を立て、被害を最小限にすることに努めなければなりません」

対応を間違えると命取りになる。流動する状況に対し、ベストな対応を取り続ける体勢を整えておくことが大切だ。「一人で悩まずにいつでもご相談ください。夜中でも構いません」と五領田弁護士は呼びかける。